

目的

集落支援員の活動の質向上に向けた研修等を実施

事業内容

(1) 対象者：集落支援員、市町村担当職員

(2) 事業概要

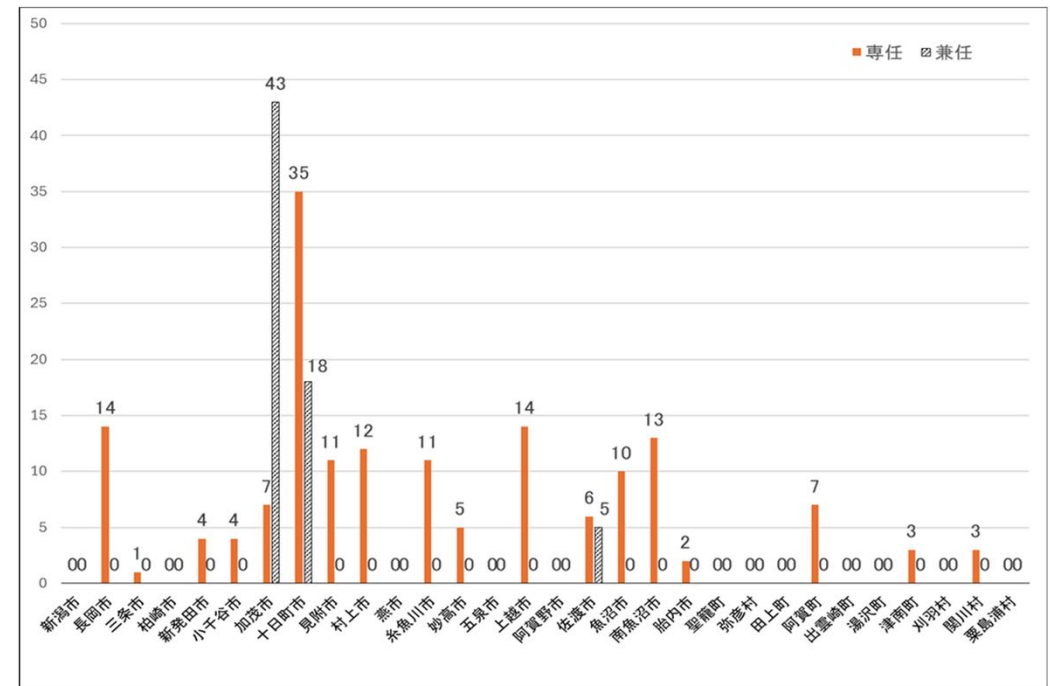
① 講義形式：集落支援員初任者研修
(地域への関わり方、基本的な活動内容、市町村のマネジメント等)

講義形式：集落支援員スキルアップ研修
(活動事例発表、情報交換等)

② 現地研修：先進地視察研修【新】
(視察候補：魚沼市、妙高市)

【参考：R7年度研修】

- ① 集落支援員研修（実践編）
(市町村のマネジメント、優良事例紹介、ディスカッション)
- ② 集落支援員研修（意見交換編）
(意見交換)



県内市町村別活用数 (R6特交ベース)

スケジュール (予定)

- 9月 集落支援員初任者研修・スキルアップ研修
- 10月 先進地視察研修

新潟県 糸魚川市

人口 40,765人（高齢化率40.0%）※R2国調 過疎区分 全部過疎 設置状況 専任 10名 兼任0名

集落対策と集落支援員活用のポイント

- ・市が作成した「地域づくりビジョン」を基に、地区ごとの「地域づくりプラン」策定とプラン実現のための活動を支援。
- ・地域づくりプラン策定を要件に集落支援員を配置。
- ・2ヶ月に1度の定例会議で支援員同士、支援員と市の情報交換を実施。



市における集落対策の取組

- 平成23年、市として「**地域づくりビジョン**」を作成し、各地区の将来像と、市が行う今後の施策の方向性を提示。
- 平成24年から、地区公民館単位での「**地域づくりプラン**」の**策定とプラン実現のための活動を支援**する「糸魚川市地域づくり活動支援事業」を実施。
- プランを作成した地区及びプランを作成する予定の地区に集落支援員を配置。集落支援員は、**プラン作成のサポートやプランに基づいた活動を実施**。
- 2ヶ月に1回の**定例会議**で、**支援員同士及び支援員と行政の情報交換を行う**とともに、当初・中期・期末の目標管理面談を実施。

集落支援員活用事例

活動エリア 西海地区
(地区公民館区)

属性 50代女性
元会社員

活動内容

- 西海地区が地域づくりプランを策定したため、平成28年に同地区で活動開始。
- 地域の巡回、地区住民からの聞き取りを行い、地域の課題を記す「集落カルテ」を作成。
- 地区の状況を話し合う会議で住民から課題を聞き取り、市の担当職員と情報を共有。
- コミュニティカの強化や認知症予防のため高齢者サロンを開催。



地区の基本情報

- ・人口：1,779人
- ・世帯数：763世帯
- ・高齢化率：40.6%
(R6.2末時点)



情報共有会議



高齢者サロン